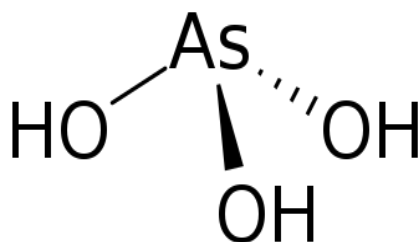


亜ヒ酸99.5%

CAS番号：13464-58-9



中国産

規格値	亜ヒ酸 >99.5% 水 <0.5% 鉄 <0.035% ニッケル <0.005% クロム <0.001% コバルト <0.001% マンガン <0.005% 銅 <0.001% 鉛 <0.01% セレン <0.002%	マグネシウム <0.01% 錫 <0.005% 亜鉛 <0.002% カドミウム <0.001% 水銀 <0.001% 三酸化アンチモン <0.5% 五酸化ニヒ素 <0.5% 二酸化ケイ素 <0.02% 粒径 100%分粒径63μm
性状・特性	三酸化ニヒ素As ₂ O ₃ を水に溶かしたとき（20℃の水100ミリリットルに2.0グラムまで溶ける）生成するとされる酸。ホウ酸と同じ程度の弱酸。亜ヒ酸塩は多く知られているが、遊離の酸は得られていない。塩酸酸性溶液から硫化水素によって黄色の硫化ヒ素As ₂ S ₃ を沈殿し、アンモニアを加えると亜ヒ酸塩となって溶解する。この反応は亜ヒ酸イオンの定性分析に用いられる。酸性溶液では安定であるが、アルカリ性では酸化されやすくなる。弱アルカリ性溶液でヨウ素によって定量的にヒ酸に酸化されるので定量分析に用いられる。有毒。三酸化ニヒ素を無水亜ヒ酸と俗称することがある。	
用途	農薬の原料、ガラスの色消し、変質剤や補血剤の医薬品	
GHS基準危険性		

荷姿写真

■ドラム缶（100kg）
1パレット5缶

